伊予市放課後児童健全育成事業実施要綱

伊予市告示第122号

平成26年12月19日

(趣旨)

第1条 この要綱は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の2第2項の規定に基づき、労働等により保護者が昼間家庭にいない小学校児童（以下「放課後児童」という。）に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成並びに保護者に対する仕事及び子育ての両立を推進する伊予市放課後児童健全育成事業（以下「事業」という。）の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(実施主体)

第2条 事業の実施主体は、伊予市とする。

(対象者)

第3条 事業の対象者は、小学校に在籍する放課後児童のうち、1年生から6年生までとする。ただし、市長が特別の事情があると認めたときはこの限りでない。

(児童クラブ)

第4条 市長は、本市の小学校区を単位として児童クラブを設置し、当該小学校区の放課後児童を対象に事業を実施する。

2 児童クラブは、放課後児童概ね20人以上をもって組織する。

3 前2項の規定に関わらず、市長が特に必要と認めた場合はこれを変更することができる。

(名称及び位置)

第5条 児童クラブの名称及び設置場所は、次のとおりとする。

名 称	設置場所
南山崎児童クラブ	伊予市児童健全育成施設条例（平成23年伊予市条例第3号）第2条の規定による南山崎児童クラブ
北山崎児童クラブA	伊予市立学校設置条例（平成17年伊予市条例第171号）第2条の規定による伊予市立北山崎小学校
北山崎児童クラブB	
郡中放課後児童クラブA	伊予市児童健全育成施設条例第2条の規定による郡中放課後児童クラブ
郡中放課後児童クラブB	
郡中放課後児童クラブC	
南伊予児童クラブA	伊予市立学校設置条例第2条の規定による伊予市立伊予小学校
南伊予児童クラブB	
なかやま学童広場	伊予市支所設置条例（平成18年伊予市条例第1号）第2条の規定による伊予市中山地域事務所
上灘学童クラブ	伊予市上灘コミュニティセンター条例（平成22年伊予市条例第1号）第5条第6号に規定する遊戯室及び同条第9号に規定する休憩室
下灘学童クラブ	伊予市下灘コミュニティセンター条例（平成17年伊予市条例第81号）第5条第6号に規定する児童室及び同条第7号に規定する図書室
ひじり放課後児童クラブ	伊予市児童健全育成施設条例（平成23年伊予市条例第3号）第2条の規定によるひじり放課後児童クラブ

（児童クラブ運営委員会）

第6条 市長は、児童クラブを適切に運営するために児童クラブ運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設置するものとする。

2 運営委員会は、次の各号に掲げる者で構成する。ただし、市長が特別の事情があると認めるときは、この限りでない。

- (1) 放課後児童の保護者
- (2) 小学校長又は教頭
- (3) 民生児童委員
- (4) P T A会長
- (5) 有識者
- (6) その他市長が必要と認める者

3 運営委員会に、会長及び副会長を各1人置く。

4 会長及び副会長は、運営委員会委員の互選により選任する。

5 会長は会務を総理し、会議の議長となる。

6 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、これを代理する。

7 運営委員会は、会長が必要と認めるとき招集する。

8 運営委員会は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。

（休日）

第7条 児童クラブ活動の休日は、次に掲げるとおりとする。ただし、運営委員会が特に必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (3) 12月29日から1月3日までの日（前号に掲げる休日を除く。）

（開設時間）

第8条 児童クラブの開設時間は、午後1時30分から午後5時30分までとする。ただし、次の各号に掲げる小学校の休業日については、午前8時30

分から午後6時までとする。

(1) 伊予市立学校管理規則（平成21年伊予市教育委員会規則第1号。以下「規則」という。）第4条第1項第2号から第6号まで（第2号にあっては、土曜日に限る。）の規定による休業日

(2) 規則第6条の規定により繰り替えた休業日

2 前項の規定にかかわらず、市長は、運営委員会が学校の行事その他の事由により特に必要と認めるときは、開設時間を変更することができる。

（事業内容）

第9条 児童クラブの事業内容は、次に掲げるものとする。

- (1) 遊びを通しての自主性、社会性、創造性等を培うこと。
- (2) 遊び及び集団活動への意欲の向上並びに協調性の形成を図ること。
- (3) 児童の遊び等活動状況の把握及び家庭への連絡に関すること。
- (4) 学校、地域、関係機関等との連携に関すること。
- (5) 児童の健康管理及び安全確保に関すること。
- (6) その他児童の健全育成上必要な活動

（入会・退会・休会）

第10条 児童クラブへの入会、休会及び退会は、次により行うものとする。

- (1) 児童クラブに入会する児童の保護者は、児童クラブ入会申込書（様式第1号）に家庭調査書兼児童台帳（様式第2号）を添えて市長に提出しなければならない。
- (2) 市長は、前号の申込書を受理したときは、速やかに審査の上、入会の可否を決定し、児童クラブ入会決定・却下通知書（様式第3号）により、保護者に通知するものとする。この場合において、入会を決定した児童の家庭調査書兼児童台帳の写しを、当該児童の属する小学校長に提出するものとする。

2 児童クラブを退会する児童の保護者は、速やかに児童クラブ退会届（様式第4号の1）を市長に提出しなければならない。

3 児童クラブを休会する児童の保護者は、速やかに児童クラブ休会届（様式第4号の2）を市長に提出しなければならない。

（支援員）

第11条 市長は、児童クラブに次に該当する者の中から常勤又は非常勤の放課後児童支援員を配置するものとする。

(1) 教育職員の普通免許状を有する者

(2) 保育士となる資格を有する者

(3) 前2号に掲げるもののほか、児童の育成指導に理解と熱意を有する者

（支援員の任務）

第12条 支援員は、次の任務を行うものとする。

(1) 児童に対する遊び・生活の指導及び児童の健康・安全管理

(2) 児童クラブの事務処理・物品の管理・清掃及び設備の安全管理

(3) 事故発生時の救護と適切な処理

(4) 保護者及び当該小学校との連絡調整及び児童クラブの目的達成のために必要な事項の選定

(5) 次により、当該小学校長及び市長への報告をすること。

ア 出席状況報告書（様式第5号）

イ 退会・休会報告書（様式第6号）

ウ 事故状況報告書（様式第7号）

エ 児童出席簿（様式第8号）

オ その他市長が指示する書類

(6) 次の帳簿を備え、必要事項を記帳すること。

ア 家庭調査書兼児童台帳の写し

- イ 児童出席簿の写し
- ウ 指導日誌（様式第 9 号）
- エ 指導員出勤簿（様式第 10 号）
- オ 備品台帳（様式第 11 号）
- カ その他市長が指示する書類

- (7) 保護者から徴収した必要経費の管理
- (8) その他児童クラブの運営に関すること。
(費用徴収)

第 13 条 この事業の実施に要する費用の一部を保護者から徴収することができる。ただし、生活保護法（昭和 25 年法律第 144 号）の規定による被保護世帯については、費用を免除する。

(委託)

第 14 条 市長は、この事業の目的達成のため必要がある場合は、社会福祉法人、運営委員会又はその他市長が認めた団体に事業を委託することができる。

(委託料)

第 15 条 市長は、委託した団体に対し、毎年度、予算の範囲内において、事業の委託料を委託契約の定めるところにより支払うものとする。

(その他)

第 16 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この告示は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 24 年伊予市告示 32 号）

この告示は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 26 年伊予市告示 122 号）

この告示は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。